

保護者の皆様

吹田市立北山田小学校
校長 福井 将人

学校教育アンケートの結果と考察について

平素は本校の教育活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。さて、保護者の皆様にご協力いただいた『学校教育アンケート』の集計および結果の整理を行いました。児童アンケートについても同様に、調査結果の分析を行いました。それらをもとに下記の通り報告いたします。今後の学校教育に生かしていきたいと存じます。

【学校教育目標】

- 自立** 自己実現に向かってすすむ
- 協働** 同じ目的のためにともに力を合わせる

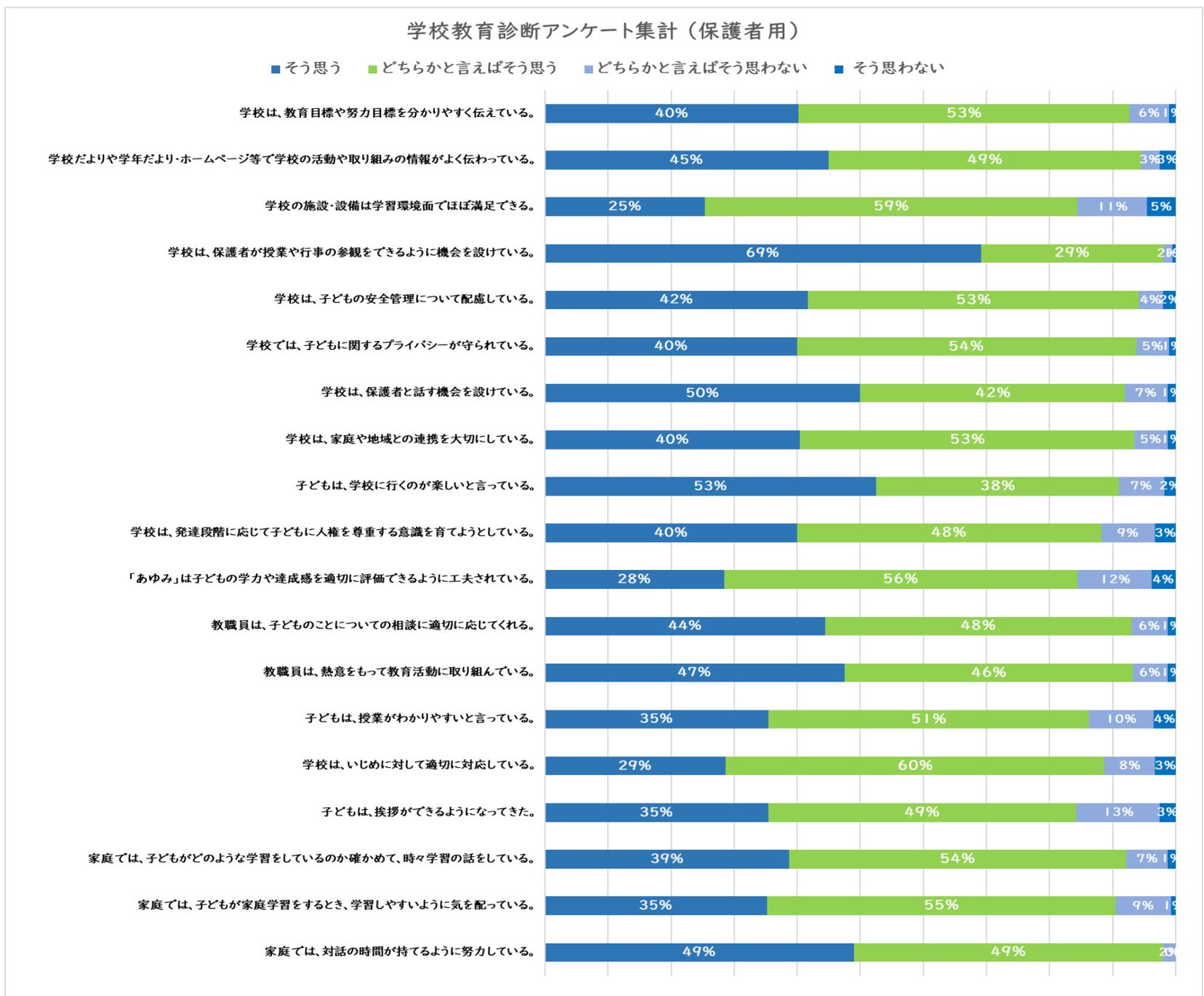
【めざす学校像】

一人ひとりが可能性を發揮し、笑顔あふれる学校

【めざす子ども像】

- き…共感力を働かせ
- た…互いを大切に
- や…やる気いっぱい
- ま…学び・考え・行動する
- だ…誰もが輝く北山田っ子

保護者のアンケートより



【学校経営に関するもの】

今年度は年に2回実施している学校公開日のうち1回を日曜日に設定したことにより、平日の来校が難しい保護者の方にも参観いただく機会となったことで「学校は保護者が授業や行事の参観をできるように機会を設けている」について、昨年度を大きく上回った肯定的評価をいただけたことにつながったと考察いたします。次年度も引き続き、保護者や地域の方々など多くの方に授業や行事の参観をいただけるよう取り組んでまいります。

学校の施設・整備に関しては、昨年度に引き続き肯定的評価が9割を切る評価となりました。来年度の当初には体育館へのエアコンの設置が予定されており、教育環境の改善に向けた取り組みが一步進むこととなりますが、今後も教職員による点検・修繕や、清掃活動など、安全面や衛生面での管理を行うとともに、関係機関にさらに働きかけて参ります。

その他の項目におきましても、肯定的評価が9割を超え、概ねご理解いただいていることに深く感謝いたします。今後も、引き続きご支持いただけるよう取り組んでまいります。

【教育活動に関するもの】

今年度も「子どもは、学校へ行くのを楽しんでいる」等、日々の教育活動に関する項目のほとんどについて、9割以上の保護者の皆様に肯定的な評価をいただきました。また、「学校は、いじめに対して適切に対応している」では肯定的な回答が89%と9割を割るものの、昨年度より改善が見られました。「いじめ予防授業」の取組を始めて5年目となり、指導内容についてもさらに改善を図るとともに、「いじめ防止対策推進法」に則った吹田市及び本校の授業内容を保護者の皆様にもお知らせしてまいります。いじめを許さない明るく楽しい学校を目指し、全職員で取り組みを進めていきたいと思っております。

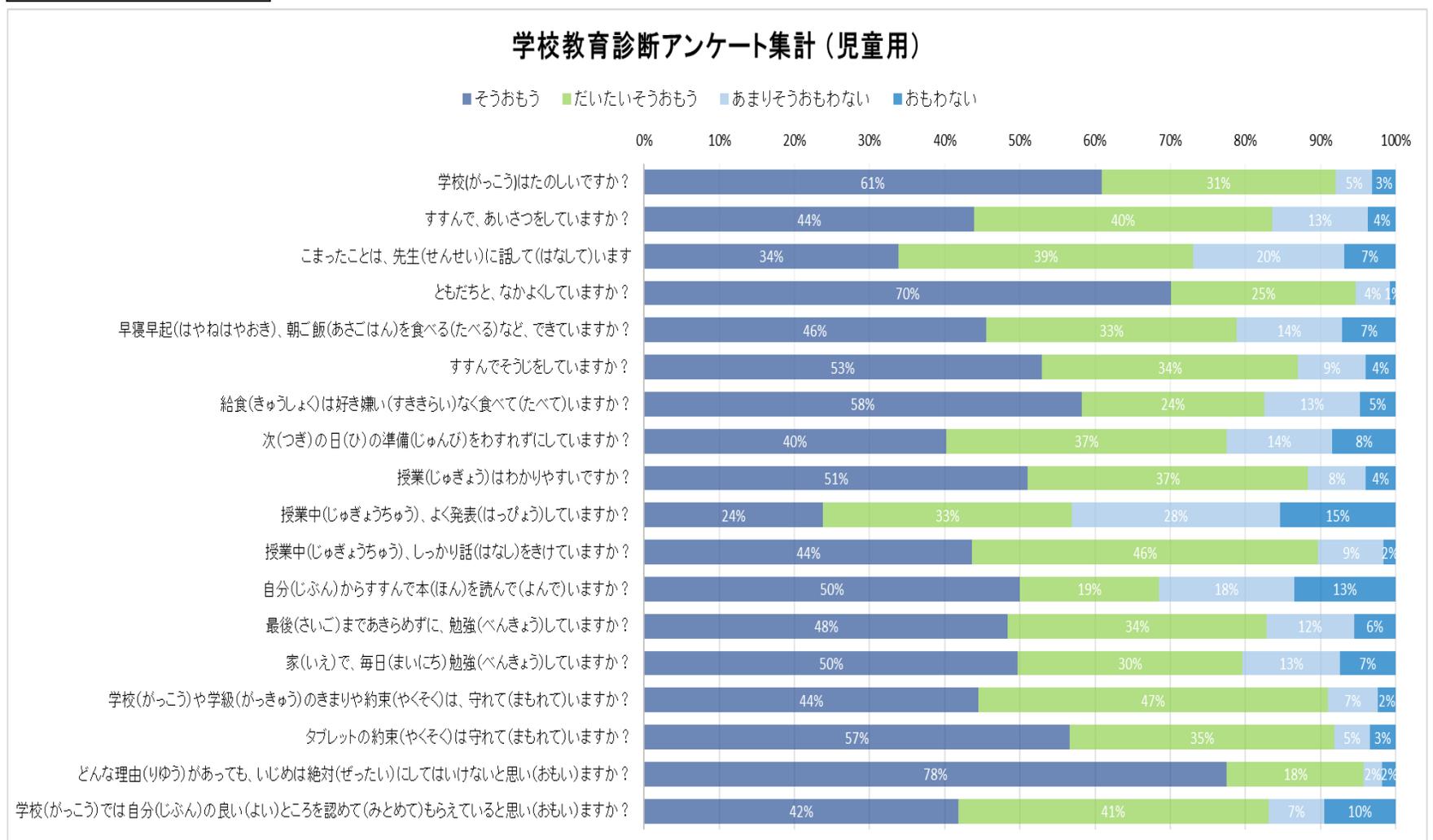
昨年度に引き続き「子どもは、授業がわかりやすいと言っている」の設問については「どちらかといえばそう思わない」「そうは思わない」の回答が合わせて14%となり、昨年度よりも評価が下がる結果となりました。このことを踏まえ、学力向上に向けた取り組みを再度検討し、校内研究及び授業改善に向けた取り組みを重ね、わかる授業、一人ひとりへのきめ細やかな指導に一層取り組んでまいります。

『あゆみ』は子どもの学力や達成感を適切に評価できるように工夫されている」については、昨年度に比べ「そう思う」はかなり上昇したものの、肯定的評価が84%にとどまりました。今後も学年だよりや学級懇談会等において、観点別の評価の判断基準などをより具体的に分かりやすくお伝えするように努めていきます。

【家庭教育に関するもの】

教育活動の両輪として学校と家庭との協力・連携は不可欠であることから、昨年度に引き続き、今年度も家庭教育に関する項目にもご回答いただきました。3つの設問ともに肯定的回答が9割以上となり、子どもとの会話の時間を大切にしていることや、子ども達が学んでいる内容に関心を持ってご家庭で振り返っていただいていることなど、大変ありがたく思います。

児童のアンケートより



【学校生活に関するもの】

「学校は楽しいですか?」の設問に対し92%の児童が、「友達と仲良くしてますか?」の設問に対し95%の児童が肯定的な回答を行いました。多くの子どもが学校生活の中で友達と触れ合いながら楽しんでいる様子が伺えます。しかし、少数ではあるものの学校生活に不安を抱えている児童がおり、次年度へ向けての課題と捉えています。児童同士の関わりを深めさせ、一人ひとりが楽しいと思える学校になるよう、一つひとつの課題に対して丁寧に対応していきたいと思えます。

「どんなりゆうがあっても、いじめはぜったいにはいけないとおもいますか?」の設問では、96%の子どもが肯定的回答を行っています。「いじめ予防授業」の成果により多くの児童が「いじめは許されない。」という意識を持ち始めていることが伺えます。今後も100%を目指し、すべての児童が「いじめは絶対してはいけない」ということを理解し、実践していくように「いじめ予防授業」を指導内容についてもさらに改善を図り、教職員や大人が人権意識を高め、日々関わっていきたく思います。

「困ったことは先生に話していますか?」や「学校では自分の良いところを認めてもらえていると思えますか?」についてはそれぞれ73%・83%と低水準であり、昨年度と変わらない結果となりました。児童がお互いに認め合える環境づくり、教職員のカウンセリングマインドの向上に取り組み、安心して生活できる学校づくりに取り組んでまいります。

【授業・学習に関するもの】

「授業中しっかりと話を聞けていますか?」の設問では昨年とほぼ同程度の90%の児童が肯定的な回答をしました。しかしその一方で「最後まであきらめずに勉強していますか?」の設問に対し82%と少なく、さらに昨年度から大きくポイントを落とす結果となりました。また、「授業中よく発表していますか?」の設問では57%と、昨年度に引き続き低水準となっています。

この結果をもとに次年度の研究課題を設定するとともに、校内研修において吹田市教育委員会指導主事、優れた実践を行っている教諭などの講師を招聘し、今後も児童の主体的・対話的で深い学びにつながる授業改善に取り組んでまいります。

【家庭生活に関するもの】

「早寝早起き、朝ごはんを食べるなどできていますか?」79%、「次の日の準備を忘れずにしていますか?」77%、「家で毎日勉強していますか?」80%と昨年度に比べ肯定的な回答が大きく下がる結果となりました。宿題を含めた家庭学習についての重要性や持ち物をそろえる習慣の大切さについて子どもたちに伝えるとともに、今後も食育を通じて「朝ごはんを食べることの大切さ」や保健だよりなどを活用し、「早寝早起きの大切さ」について考える機会を取ってまいります。

保護者自由記述より

自由記述にたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございます。あたたかなお言葉が多く、教職員一同大変励みになりました。多数ご記述いただきましたので、すべてを掲載できないことをご了承いただきますようお願いいたします。多かった記述内容等について、今後改善できることも含めて考察いたしました。

【学校行事・参観等について】

(運動会)

- ・あまり暑くない6月の午前中のみになってよかったと思えます。(他多数)
- ・低学年の席にテントが置かれ、体調面で安心でき良かったと思う。金銭的な問題はあと思うが、来年は全学年にテントを置いてほしいと思う。(他多数)
- ・徒競走の時に何番目かわからなくなるので、せめて5番ずつくらいでもいいので何番目がマイクでアナウンスしてほしい。各学年の団体演技は5、6年以外は似たり寄ったりで面白くない。
- ・午前中で終わるのは良かったが、高学年だけでも綱引きや騎馬戦のような団体戦があればもっと盛り上がるのではないかと思う。
- ・わが子はまだ1年生ですが、運動会で高学年の子どもたちも一生懸命取り組んでいる姿にグッときました。

→運動会は本番当日だけではなく、その練習期間についても熱中症が危惧されるため、来年度も6月に半日の開催で考えています。日程が確定次第、お知らせいたします。テントについては、PTAから寄付の申し出をいただき、1~3年生の見学席にテントを設置することができました。ありがとうございました。引き続き残りの学年のテントについても、順次にはなりますが寄付の申し出をいただいているところです。また、競技の進行や内容についてもご意見をいただきましたが、来年度もより安全で、子どもたちが主体的に取り組める運動会の形を検討してまいります。

(音楽会)

- ・全学年の発表を観覧できてよかったです。(他多数) 学年ごとに発表内容が異なっていて、各学年の成長の変化を楽しめたと同時に、時間短縮も考慮して検討いただいたのかと思えます。学年ごとの保護者の入れ替えも思ったよりスムーズで、座って見られたのもありがたかったです。
- ・保護者の席が遠くほとんど肉眼で見えない。写真ではなく映像も購入可能だとありがたいです。また、椅子の位置が前後で半分ほどずらして置いていただけるとより見やすいと思われそうです。
- ・時間短縮のためか、歌は全員なのは仕方ないとしても、4年生も縦笛のみなのは残念でした。合奏を頑張っている姿が見たかったです。

- ・高学年の合奏曲ですが、全体的にゆっくりな曲、静かな曲が多く、打楽器が特に迫りに欠ける、リズムが取りづらそうだという印象を受けました。また、曲も子どもたちが選んだわけではない分、思い入れも少し少ないのかなという感じがしました。

→昨年度のアンケートでは「全クラス鑑賞したかった」「動画を撮りたかった」というご意見を多数いただきました。全クラス鑑賞については、全学年の保護者の方に座って鑑賞していただくスペースをとるのが難しかったため、今年度は学年ごとに保護者の方を入れ替える形をとることで実現することができました。動画については保護者の方の賛否のご意見も踏まえ、検討を重ねましたが、個人情報の保護と多くの演奏会に準じて良好な鑑賞の場をつくり上げるため、今年度も撮影禁止とさせていただきます、後日 Teams での動画配信とさせていただきます。選曲については限られた練習時間のなか、子どもの発達段階と技能に照らし合わせて、合唱・合奏用楽譜の有無も踏まえて行っています。今年度もそれぞれの学年・クラスが悔いのない音楽会にするため、楽器もクラスで話し合っ決めて決めました。運動会と同様、来年度も子どもたちが主体的に取り組めるよう工夫してまいります。

（参観・学校公開）

- ・日曜参観・学校公開日など、働く親も都合をつけて子どもの様子を見に行きやすく良かったと思います。プール参観も他の子たちがどの程度泳げるかわかってよかったです。
- ・日曜参観を数年ぶりに実施いただきありがとうございました。平日の参観に参加できない夫が喜んでいました。（他多数）
- ・学校公開の際に、授業後の給食準備や給食の様子を見学できたことで、学校生活の様子を知ることができました。
- ・プール参観の保護者参観場所が、直射日光に立ちっぱなしがなかなかつらかったです。（特に小プール）

→昨年度ご要望の多かった日曜参観を今年度は実施し、平日は時間のない保護者の方にもお子様の学校での様子を見ていただくことができました。アンケート結果からも「学校は保護者が授業や行事の参観をできるように機会を設けている」の項目において肯定的な意見が98%となり、高い評価をいただくこととなりました。来年度も引き続き、お子様の学校での様子をご覧いただける機会を確保してまいります。プール参観については、残暑厳しい時期での実施となるため、保護者の方も安全に参観できるよう検討いたします。

【iPad について】

- ・毎日持ち帰るタブレットが重いです。置き勉強等で配慮くださっているのは十分承知ですが、それを踏まえてもタブレットが重すぎる気がします。（他多数）
- ・海外での研究結果でもタブレット端末等を用いた授業の学習効果が紙に劣るという結果が出てきています。適切な IT 技術の活用は結構かと思いますが、紙で読むこと、紙に書くことを軽視しすぎないでいただきたいです。
- ・個人的な意見となりますが、タブレットでの連絡配信は低学年は助かりますが（字を書くのが苦手な大人が読み取れないことがあるため）、中学年以降は連絡帳で、自分で書き留める（メモを取る）力をつけてもらった方が、社会に出てからも役立つと思います。
- ・iPad での連絡（宿題等）をもう少し親にもわかりやすい内容の連絡にしてもらいたい。（特に低学年）
- ・家での電子機器の制限をしても、タブレットの持ち帰りがあるため、親がいない間に扱っていたりして、もう少し家庭での使用に関して指導してほしいです。

→昨年度に引き続き iPad の毎日の持ち帰りの必要性について疑問視するご意見を多数いただきました。クラスの Teams で毎日の宿題や連絡を送ることで、児童や教師がお知らせカード等を欠席者の人数分作成し、届ける必要がなくなるとともに、児童による誤投函を防ぐことにつながりました。また、学校での学びからさらに興味を広げたり、深めたりと家庭学習での活用を想定していますが、端末自身の重さによる子どもへの負担や学習以外での使用などの課題の指摘もありました。家庭での端末の使用については、今年度夏に吹田市教育センターから使用制限システム「Jamf Parent」が案内され（現在は本校ホームページ内の「SUN ネット」ボタンより資料閲覧可）、必要に応じてご活用いただいているところですが、学校でももっと自分事として子どもたちが考えられるよう DC 教育を進めてまいります。さらに、学校での学習に端末を使うことにもご意見をいただきました。ご指摘の通り、子どもたちに一人1台端末を持たせるだけで学びが深まるということはありません。どのような場面で ICT を効果的に活用するか、我々教職員もさらに研究を進め、端末を使うことだけが目的にならないよう考えていく必要があります。

【さくら連絡網について】

- ・さくら連絡網にアップロードされるデータの閲覧期限をもう少し長くしてほしい。用意しておくものなどが書かれていた学年だよりを確認しようとしたら、期限切れで閲覧ができなかった。
- ・学年だよりがさくら連絡網になったことにより、大事な情報を見落としてしまいがちでした。ペーパーレスにする時代の流れからの配信かと思いますが、学年だよりだけは印刷したものを配っていただけるとありがたいと思っています。
- ・修学旅行の報告をこまめに画像付きでコメントと共に送っていただき、子どもたちがどのように過ごしているのか大変わかりやすくてよかったです。（他多数）楽しい時間を過ごしている様子が伝わってきました。帰ってきた後、本人も報告の内容を嬉しそうに見返して振り返っていました。ありがとうございました。

→今年度もお便りのデータ化により、紙や印刷にかかる費用を大幅に節約することができ、その分を子どもたちの教育活動と直接関わるものに回すことができました。添付データの閲覧期限については、ばらつきがあったので、これからは原則2ヶ月間といたします。もし、見られなくなった時には、本校のホームページにも「学校だより」「学年だより」をアップしていますので、ご活用ください。また、昨年度要望が多かった「学校だより」の印刷については、今年度地域の方々にお届けする分の余りを職員室前に用意しました。必要なご家庭は、お子様を通じてお持ち帰りください。その他のお便りについては印刷をしていません。ご了承ください。

【施設について】

- ・体育館のエアコン導入を進めていただきたいです。
- ・プール更衣室の改修。
- ・運動をしたい、外で遊びたいと思えるように校庭での遊具を増やしてほしいです。
- ・トイレが汚すぎる。また学校も汚いのか、新しい上靴もすぐに真っ黒になり、洗っても全然取れないぐらいの汚れがついている。

→施設に関しては市の担当部局が市内の全公立学校に対して計画的に改修を行っているため、すぐに対応は難しいですが、老朽化等による修繕は、随時対応していただいています。毎年ご指摘いただいているトイレについては、今年度4回業者清掃が入りました。普段は子どもたちが一生懸命掃除をしていますが、それだけでは難しいのも事実です。今年度はPTA本部の呼びかけで、授業中に有志の方による掃除（隠密クリーンデイ）も複数回実施していただきました。ありがとうございました。体育館のエアコンについては、令和7年度の1学期中に設置・運用の見込みです。運動場の遊具については、今年度ジャングルジムを設置していただきました。令和7年度中に、肋木と雲梯を新たに設置いただく予定です。

【その他】

- ・1クラス当たりの人数が非常に多く、先生が大変そうに感じる。（他多数）
- ・小学校と学童がもっと連携してほしい。
- ・最近では学校側や教師も過敏すぎて、小さなことでもすぐに連絡が入り、子どもが窮屈な様子でかわいそうに感じる。
- ・保護者の意見を学校で共有すべきだと思う。担任だけに頼らず、学校という組織の中で問題を共有してほしい。
- ・多様化の時代で様々な子どもがいる中で、担任の先生の負担も大きいと感じる。
- ・メールやチャットで学校との連絡が取れるようにしてほしい。
- ・校外学習に公共の交通機関で行き、集団でのルールやマナーを学ぶことができよと思った。
- ・子供の成長を一緒に見てもらえているなど感じている。
- ・先生たちが子どもたちに一生懸命向き合ってくださっている空気感など、子どもの様子からよく伝わっており、日々感謝している。
- ・算数の少人数制をまた実施してほしい。
- ・欠席したときにリモートで授業を受けられるようにしてほしい。
- ・これからの時代、学校だけで子どもたちを見るというよりは、地域とのつながりや社会とのつながりを密接にしていってほしい。

→たくさんのご貴重なご意見、ありがとうございました。今後のよりよい学校運営のための参考にさせていただきます。